

早川よしゆき 市政報告

第41号

3月議会

3月定例会本会議はさる3月6日に開会、3月23日に閉会しました。今回は高田議員が会派を代表し質問しました。

代表質問の中で、福山市の振興策について市長の政治姿勢を伺うと共に、予算特別委員会においては、ふたば・法成寺保育所移転統廃合用地取得・福山市戦没者追悼式開催費補助・商工会事業費補助費・山野峡観光振



興策・4つの項目について質問しました。

北部の地域振興について

【質問】加茂学区の公共施設の再整備について

【答弁】公民館については「福山市地域交流施設等再整備基本方針」に基づき公民館、コミュニティセンター、ふれあいプラザの機能を集約した（仮称）交流館として再整備していくことになっています。他の公共施設の

整備方針などを考慮すると共に、加茂地域においては、公共施設の多くが老朽化・分散している現状を踏まえ再整備を行う適切な時期などを検討してまいりたいと考えております。

老朽化が進む加茂の公共施設



加茂支所



福山市加茂福祉会館



旧加茂診療所

私の意見

私としては、将来的に公共施設を再整備していかなければならないとい



予算特別委員会にて

う前提で、支所機能、公民館機能、会議室、200名余りの多目的ホール等の施設を備えた集合施設があればと考えています。その適切な場所は加茂診療所跡地が良いかと思えます。

今回の質問で計画があるように判断しています。地域の皆さんが力や声を出し合い、多目的施設ができますことを期待します。

【質問】ふたば・法成寺移転統合用地取得について

【答弁】本予算に市立保育所改築事業費66783千円が計上されました。これは旧広島県立福山北特別支援学校跡地を県から譲渡、福山市が一部37783千円で購入。跡地の面積は12751㎡。今回、この跡地に旧ふたば・法成寺保育所を統合

する形で再整備する計画です。28800千円は設計委託料および地質調査委託料です。12751㎡のうち5000㎡を保育所用地や進入道路等に利用する予定です。残り7751㎡については、この地は市街地調整区域内であるので、利活用については厳しく制限がされています。建設できる公共施設としては社会福祉法による保育所や放課後クラブ、学校教育法による公立の小中学校などです。

私の意見

私は、移転する予定地は旧下加茂村と旧法成寺村が土地を出し合って、学校を作った由緒ある歴史のある土地です。巡り巡って両地域にまたがるこの土地に再びこの地に移転統合し、再び両地域



解体された旧特別支援学校

が繋がりをもちこととなりました。統合保育所が両地域の交流を深める場となること、保育所以外の土地が多目的に活用できる広場や公園、また整備が課題となっている放課後児童クラブ等の設置や、あるいは地域の意見や要望を聞き、地域に為になる事業に活用されることを望み、発言を終えました。

早川佳行の
主な役職
63才

福山市議会議員
六期目
水曜会会長
議会運営委員会委員
建設水道委員会委員
地方創生調査特別委員会委員
福山地区消防組合議員

発行者

福山市議会 水曜会
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901
電話 972-3195
事務所 福山市加茂町上加茂 265
電話 972-8999
FAX 972-2093

水曜会

第41号

平成29(2017)年3月発行

発行者 福山市議会 水曜会
 住所 〒720-8501
 福山市東桜町3番5号
 電話 084-928-1123
 F A X 084-920-1104



はらのまち福山

三月定例市議会

本会議は、三月六日に開会。二十三日には、平成二十九年度の一般会計予算案や平成二十八年度一般会計補正予算案などすべての議案を賛成多数で可決しました。

一般会計昨年並みの予算規模

市民生活に関連の深い一般会計は、1643億7000万円で、前年度



福山市議会 水曜会

投資的経費40億円増

億円余となります。一般会計に占める自主財源の割合は、51・6%です。



福山市総合体育館の完成イメージ図

比1・0%減。歳入の根幹をなす市税は、716億円余で前年度当初比1・2%増。法人市民税は、景気の不透明などを見込み前年度比4・9%減。固定資産税は、前年度比1・2%増と家屋の新増築増加で伸びると想定しています。市債の発行は、同4・0%増の144億4700万円とし、市債残高は1491億円です。財源不足を補う為の財政調整基金は、前年度同様に取り崩しはなく、年度末の財政調整基金の残高は、4億円増の170

平成29年度予算状況

	前年度比
一般会計	1,643億円余 △1.0%
特別会計	1,054億円余 2.1%
企業会計	607億円余 △3.2%
合計	3,305億円余 △0.4%

平成28年度3月補正予算

一般会計	△12億円余
特別会計	5億円余
企業会計	
合計	△7億円余

平成29年度の主な新規・重点事業

○都市の魅力向上 情報発信戦略の推進※	5,156万円
福山駅前再生ビジョン※	2,946万円
はらのまちづくりの推進※	2,214万円
○子育て、医療・福祉など 福山版ネウボラの創設※	2億6,417万円
Web系在宅ワークの推進※	1,200万円
駅前女子カフェの運営※	1,478万円
○産業づくり・防災 スマートIC整備関連	6億8,000万円
瀬戸川流域ほか浸水対策※	1億3,010万円
地域資源(デニム)販路開拓	941万円
中学校の完全給食拡大	2億3,684万円
100人委員会の運営※	1,502万円
○文化・スポーツの振興 市総合体育館などの整備※	34億5,910万円
鞆町のまちづくり※	2億1,717万円
開府・築城400年の記念事業推進※	2,838万円
○その他 放課後児童クラブの対象拡大・運営	7億6,896万円
小学校へのタブレット端末など整備※	3億7,380万円
低炭素型自由宅への補助※	1,750万円
空家解体費補助(自治会)※	150万円

※は、新規または新規を含む事業です。

歳出の主なもので障がい福祉サービス事業費などの扶助費の増加で、前

事業の見直しに、着手

前年度にあつた全事業の20・9%にあたる34事業を節減・統合・廃止をし、その結果、14億9274万円の新たな財源を確保しています。

年比2・1%増の464億円となり、過去最高。人件費は、退職者の減少で5・4%減の259億円余。将来のまちづくりに資する投資的経費は市総合体育館建設など28・5%増の180億6300万円となります。なお、小中学校22校の校舎26棟の耐震補強費工事の内、19校21棟を三月補正予算に前倒しをしています。

水曜会 一般会計の賛成討論

本会計予算は、引き続き社会保障費関係費が大幅に増加するなど今後とも厳しい財政環境が続く中、本市が次の100年に向けて、新たな一歩を踏み出すとともに、今後の本市の未来を作る重要な年となります。今後とも経営的視点を持ち、戦略的な事業展開を図り、創意と工夫により予算規模や投資的経費の増加を確保する中で、財政の健全化に努める事を求め、賛成しました。

水曜会 代表質問



高田健司議員

水曜会 一般質問



大田祐介議員



連石武則議員